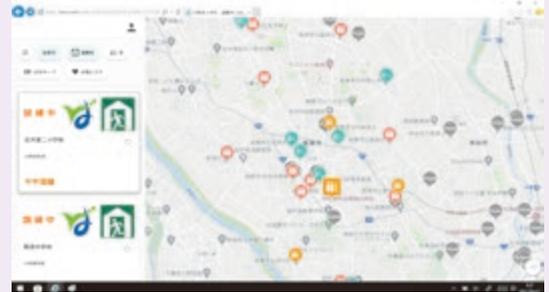


災害に備え 3つの災害協定を締結



MAP型混雑検知システム「VACAN」



バカンが配信するサービスで避難所の混雑状況を確認できます



QRコードはこちら▶

4月26日、レストラン街やカフェ、トイレなど、施設の空き状況をスマートフォンなどに配信するサービスで知られる株式会社バカンと「災害時避難施設に係る情報の提供に関する協定」を締結しました。

この協定により、市民のみなさんが災害時に避難所の混雑状況を確認できるとともに、さまざまな避難先に分散して避難することができます。

また、同日、市内でホテルを営むホテルグリーンコア坂東と「災害時における宿泊施設等の提供に関する協定」を締結しました。

この協定により、大規模災害時に高齢者などの要配慮者に対応した避難所の確保と指定避難所以外への分散避難が可能となります。



さらに5月25日、市内で貸切バス事業を行っている6事業者と「災害時における避難輸送等に関する協定」を締結しました。

この協定により、当市において最も大きな被害が想定される利根川の大規模氾濫に備え、浸水想定区域内の住民（自家用車や乗り合わせなどで避難ができない要支援者など）の安全かつ迅速な避難が可能となります。

協定締結した市内バス事業所6社

- ・ 有限会社橋観光バス（逆井）
- ・ 株式会社ナガツマ観光バス（矢作）
- ・ 中山観光自動車株式会社（辺田）
- ・ 野村交通株式会社（長谷）
- ・ 有限会社ハリガエ観光（沓掛）
- ・ 株式会社スマイルコーポレーション（営業所・小泉）